

研究課題番号	3G-2103
研究課題名	ジオポリマーコンクリートに資する木質バイオマス燃焼灰の資源化技術の実証開発
研究実施期間	2021年度～2023年度
研究機関名	北九州市立大学
研究代表者名	高巢幸二

## 1. 委員の指摘及び提言概要

国内の多くの木質バイオマス燃焼灰の性状把握や特性評価に関する基礎的検討に基づいて、燃焼灰試料を用いたジオポリマーコンクリート製造を目指す実用的研究が系統的に実施されている。資源化技術の多方面への応用につながる有益なデータが得られ、再生可能原料からのコンクリート製造という観点での研究目標は十分に達成されている。資源循環促進に関する実証事業として実用的な成果が得られているが、社会実装に至るには環境安全上の配慮から行程で生じる排水中の重金属等の除去対策の検討が今後重要となる。多様な廃棄物燃焼灰にも適用可能な汎用的な技術開発への展開を希望する。また、特許取得や論文文化による研究成果の発信にも期待する。

## 2. 採点結果

評価ランク：A